

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
3	放課後子ども教室推進事業	新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	3	4	2	保健福祉局 子ども未来部 青少年育成課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	19	事業名	「放課後子ども教室」を倍増します。
総合振興計画新実施計画	事業コード	2213	事業名	放課後子どもプラン推進事業
根拠法令等	放課後子どもプラン			
予算要求事業の概要				
内容	放課後や週末等に、小学校の体育館や余裕教室等を活用し、子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、地域の方々の参画を得て、子どもたちに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供します。			
目的・目標	<p><目的> 子どもたちを取り巻く環境が急激に変化している中、すべての子どもたちを対象とした放課後子ども教室を実施することにより、地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを行うとともに、学校・家庭・地域の連携協力を促進します。</p> <p><目標(平成25年度末)> 平成22年度末までに40校で放課後子ども教室を実施し、平成25年度末までに全小学校での実施を目指します。</p>			
現状と課題	<p><現状(平成21年度末見込み)> 1 放課後子ども教室 30校</p> <p><課題> 1 地域で参画する人材の確保が困難であり、ボランティア精神だけでは、継続的な運営が難しいことから、国基準程度の謝金となるよう、運営費の見直しを図り、組織的な運営を行うための予算の確保が課題となっています。 2 20年度放課後子ども教室の実施率が19.6%であり、指定都市の85.5%と比して極端に低くなっています。国は全学校で実施としているため、土曜日寺子屋と一体で、計画的かつ確実に開設することが必要となっています。</p>			
今後のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度 新規実施 10校(累計40校) 平成23年度 新規実施 20校(累計60校) 平成24年度 新規実施 20校(累計80校) 平成25年度 新規実施 22校(累計102校) 			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位:千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	23,387	<積算内訳> 1 放課後子ども教室推進事業の実施 23,387 [主な内容] (1)放課後子ども教室運営に関する経費 (2)放課後子どもプラン推進委員会の運営 (3)放課後子ども教室研修会の開催
	財源内訳 国庫支出金 一般財源	7,795 15,592	
平成22年度	当初予算要求	77,026	<積算内訳> 1 放課後子ども教室推進事業の実施 77,026 [主な内容] (1)放課後子ども教室運営に関する経費 (2)放課後子どもプラン推進委員会の運営 (3)放課後子ども教室研修会の開催
	財源内訳 国庫支出金 一般財源	25,674 51,352	<要求理由> 全校配置を目指し、放課後子ども教室の拡充を推進していますが、現状の運営費では、ボランティア精神に頼り、継続的な運営が難しいことから、国基準程度の謝金となるよう、運営費の見直しを図り、組織的な運営を行うための必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	42,482	<査定内容> 1 放課後子ども教室推進事業の実施 42,482 [主な内容] (1)放課後子ども教室運営に関する経費 (2)放課後子どもプラン推進委員会の運営 (3)放課後子ども教室研修会の開催
	財源内訳 国庫支出金 一般財源	14,160 28,322	<査定理由> 運営委託費の単価については、前年度の実績を参考に精査し、実施か所を20か所から40か所に拡大しました。
	市長査定	42,482	<査定内容> 同上
	財源内訳 国庫支出金 一般財源	14,160 28,322	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。